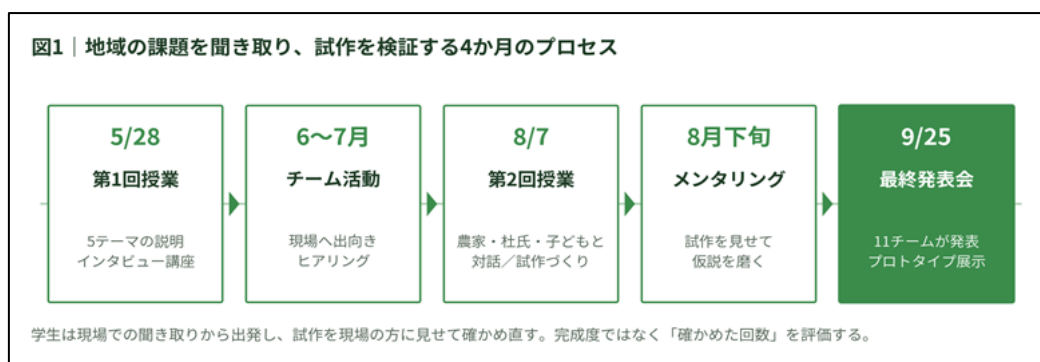


NEWS RELEASE

大学生 10 チームが「地域の現場の声」から生まれた試作品を発表します ～ベンチャー企業論 最終発表会を 9 月 25 日に開催 農業事故防止・伝統産業・地域 DX 教育など 5 テーマ～

三重大学生物資源学部農林環境科学コース農業工学専修では、令和 8 年 9 月 25 日(金)、授業「ベンチャー企業論」の最終発表会を【神社 Cheers:三重県伊勢市神社港294】にて開催いたします。本授業は、5 月 28 日から約 4 か月にわたり、学生が地域の現場へ足を運んで課題を聞き取り、提供すべき価値を考え、試作品(プロトタイプ)をつくって現場の方に見ていただく、という一連のプロセス(図1)に取り組んできたものです。当日は 10 チームが成果を発表し、午後には試作品の展示も行います。



本授業が扱うのは、農業事故防止、伝統産業(杜氏)サポート、地域 DX 教育、気候変動下の食料生産、国際課題解決(インドネシアコーヒー)の 5 テーマ(図2)です。いずれも地域の事業者・生産者から実際に寄せられた課題であり、学生は 6～7 月にかけて現場でのヒアリングを重ねました。8 月 7 日の授業での直接対話や、再度現場に赴いたヒアリングを行い、そこで得られた率直な反応をもとに試作を作り直して、ブラッシュアップした試作品を携え、9 月 25 日の発表に臨みます。



本授業の特徴は、完成度ではなく「現場で何回確かめたか」を評価する点にあります。仮説が外れたこと、うまくいかなかったことの報告も、減点ではなく評価と表彰の対象としています。当日は「ナイス失敗賞」「現場に会った賞」など、成果だけでなく過程と姿勢に光を当てた表彰を予定しています。地域の課題に対して学生が何を見て、何を間違え、何を学び直したのか。その過程そのものをご覧いただける機会です。つきましては、以下のとおり開催いたしますので、ご取材いただきますようお願い申し上げます。

■開催概要

日 時	令和 8 年 9 月 25 日(金)12:45 ～ 16:30
場 所	神社 Cheers(三重県伊勢市神社港294)
内 容	12:45～14:15 最終発表 10 チーム(各 5 分+質疑 3 分) 14:30～15:30 試作品展示・相互評価 15:30～16:30 表彰・最終講評
テ ー マ	農業事故防止／伝統産業(杜氏)サポート／地域 DX 教育／ 気候変動下の食料生産／国際課題解決(インドネシアコーヒー)
主 催	三重大学生物資源学部 フードシステム学研究室

■本件に関するお問合せ

国立大学法人三重大学生物資源学部 フードシステム学研究室 内藤 啓貴
E-mail:naito@bio.mie-u.ac.jp TEL:059-231-9598